

平成 2 9 年度委員会活動成果報告会

2018-6-8
電子測定器委員会

委員会紹介(電子測定器委員会)



- ミッション

電子測定技術の向上や標準・規格の調査を担い、
電子測定器産業の永続的な発展に貢献することを基本方針とする。

- (1) 業界の永続的な発展に貢献する情報を提供
- (2) 電子測定技術に関する調査研究および提言
- (3) 社会貢献と会員企業プレゼンス向上

- 正副委員長並びに委員構成

正: 石井 啓介(株式会社共和電業)

副: 中西 聡(株式会社小野測器)、瀬賀 幸一(株式会社TFF(テクトロニクス))

参加委員(11社+1団体 計13名)

岩崎通信機、NFテクノコマース、 エー・アンド・デイ、小野測器、京西テクノス、
共和電業、高砂製作所、鶴賀電機、テクトロニクス、日置電機、横河計測

オブザーバ参加:

計測機器販売店会、東陽テクニカ、マルチ計測器、計測技術研究所

- 開催回数(H29年度)

委員会 10回

H29年度重点目標

目標

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| (1) 政府機関、他団体が推し進める国内外ビジネスへの貢献 | 【産業活性化】 |
| (2) 委員会における新たな協業ビジネスの創出 | 【プロモーションWG】 |
| (3) 「各種国際規格に対する測定標準化の実現」への取り組み | 【社会貢献支援WG】 |

成果

(1) IoTイノベーション推進委員会への参加、及び委員会への活動紹介を通じビジネスの全容の理解と計測の可能性を模索できた。

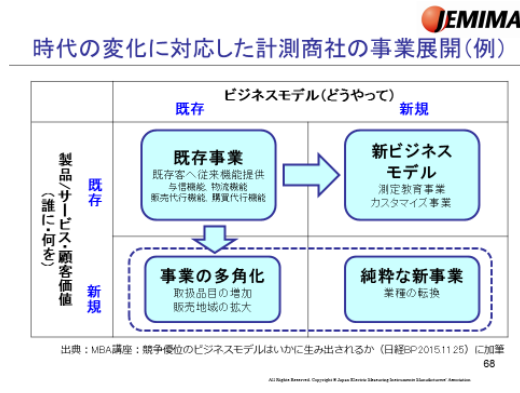
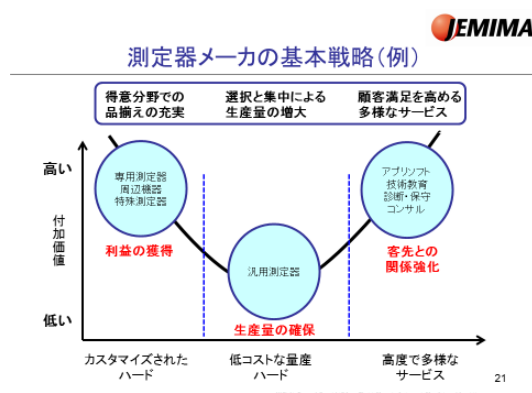
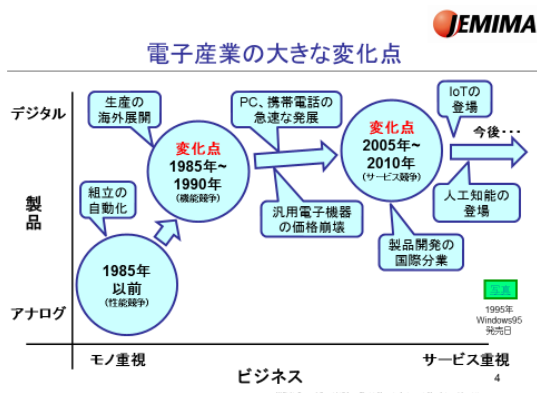
(2) 業界活性化の一環として計測業界向けにマーケティングセミナーを実施し会員企業の製品企画スキルの向上を図ることができた。また計販会でセミナーを実施、IoT分野動向や計測器の歴史などから新しいビジネスへの切り口のヒントとなった。

(3) 色々な他団体の交流を積極的に行い、日本学術振興会「次世代のスイッチング電源システム第173委員会」との意見交換までの道筋をつけた。

H29年度の活動と成果

他団体が推し進める国内外ビジネスへの貢献

- 計測機器販売店会(JEMIDA)実務責任者会議セミナー
計測器産業を取り巻く変化と新たな進化の可能性
ーBtoBビジネス購買行動変化と得意な領域での「知恵・サービス」ー
- 開催日： 2017年9月5日
- 概要
 - 最近の電子産業 を統計データから考察し、大手電機メーカーの大きな変化の歴史から将来を予測。また電気測定器産業の歴史を振り返る。ビジネスにおけるデジタル化の意味、デジタル化によって生まれる新しいビジネス(IoT、オープンソースハードウェアなど)。インターネットの普及で大きく変わる販売環境。「知恵・サービス」が鍵の時代、人工知能を使った新しいサービス提供など新たなサービスの展開を解説。
- 参加者からIoT分野動向や計測器の歴史などから新しいビジネスへの切り口へのヒントとなった。との評価



H29年度の活動と成果

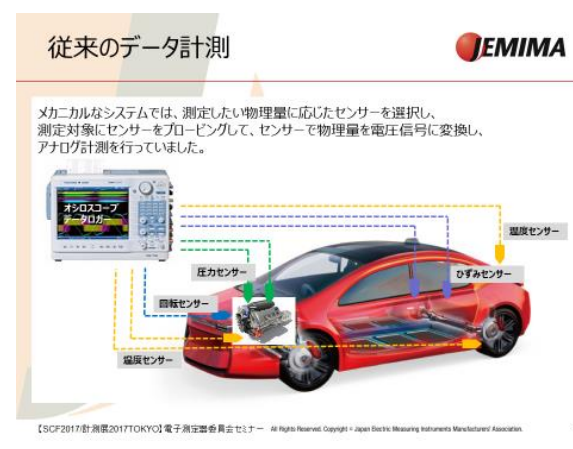
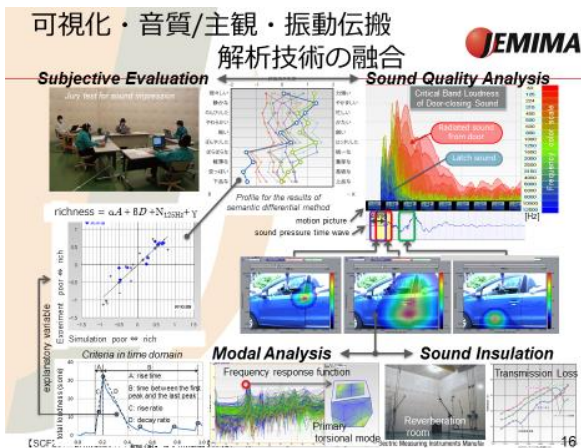
新たな協業ビジネスの創出

●計測展委員会セミナー

「自動車・メカトロニクス計測のための測定のポイントと測定器の選定方法について」

- 開催日： 2017年11月29日
- 参加者： 65名

産業機械、ロボット、自動車、ドローンの応用などメカトロニクスを取り巻く環境が大きく変化する中でメカトロニクス計測の重要性も高まりつつある。メカトロニクス計測で陥り易い測定の間違いを避けて、より効率よく効果的な計測を行うための測定のポイントと測定器の選定方法について解説。注目を集めた。



- 実施日： 2017年8月31日
- 場所： 電力中央研究所赤城試験センター
- リチウムイオン電池の評価方法について国際標準化の動きもあることがわかり協調の可能性を発掘できた。



H29年度の活動と成果

測定標準化実現への取り組み

●インバータモータ測定規格対応WG

計測技術の国際規格に提言する活動

- IEC 国際会議で日本の取り組みが評価され、**IEC 61800-9**へ反映に成功
- 日本の機器メーカー(JEMA8社)、**測定器メーカー(JEMIMA5社)**の専門家が集まって試験を行うことで信頼性の高いデータ提示を強調
- 11月29日SCF2017/計測展2017 JEMAセミナーで成果報告
- 活動の成果が評され、主査に70周年記念感謝状授与

JEMA JEMIMA 合同実験風景（小野測器にて）



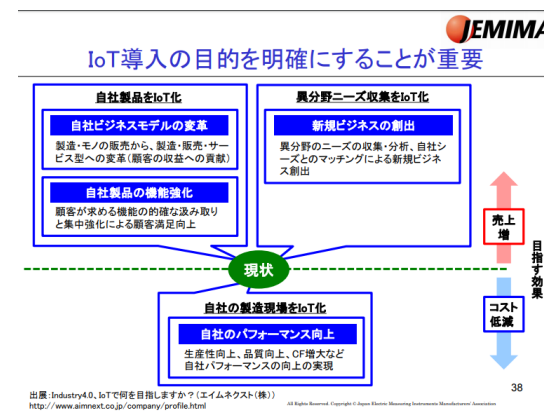
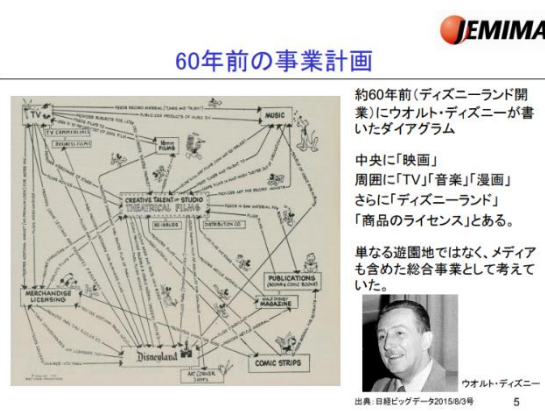
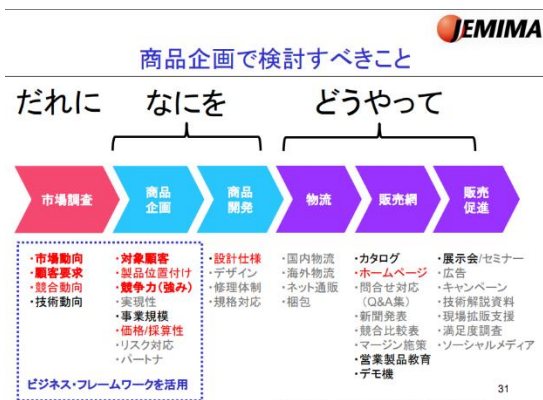
H29年度の活動と成果

会員企業のプレゼンス向上



●第4回製品企画マーケティング研修

- 開催日： 2018年2月20日 計測会館
- 講師：NF回路設計ブロック
- 対象者：電気測定器に関わる企業における若手の方で事業企画、商品開発、販売企画の立案にかかわる方
- 産業動向、SWOT分析やポジショニングマップなどの説明。実習はウォルトディズニーの事例を用いて理解を深めた。商品企画と販売支援の進め方の解説。デジタルビジネスとIoT の話題を取り上げグローバル企業のビジネスの変化を事例をもとに紹介し、測定器メーカーにとってのIoTについて考えた。
- (アンケートからより上級の)



H29年度その他の成果

- IoTイノベーション推進委員会との協調
- 委員会メンバーの企業紹介を通じ、会員相互の理解が深まった。
- 家電ネットワーク&電力計測標準化WG
 - HEMS機器の電力計測における認証ビジネスの調査研究を行ったが、必要性は理解されたものの賛同は得られず、WGを解散した。
- 他団体との協調
 - (独)日本学術振興会「次世代のスイッチング電源システム第173委員会」との意見交換までの道筋をつけ今後の協調を模索する。

H30年度の主な事業

- (1) 政府機関、他団体が推し進める国内外ビジネスへの対応 【産業活性化】
- 社会インフラセンサー&エネルギービジネスの取込み
 - ・ 「IoTセンサ技術研究会」との更なる協調
 - SC77A WGへの協力
 - ・ 2kHz～9kHzのエミッション限度値・測定方法の規定、実証試験への協力
- (2) 計測器ニーズ発掘のための新分野開拓 【プロモーションWG】
- 計測展2018 Osaka参加
 - ・ 委員会セミナー実施
 - セミナ、各種講習会
 - ・ 新分野の勉強会／見学会開催(製品部会共通)
 - ・ 技術交流セミナー 電気学会とのタイアップ
 - ・ 計測器販売店会実務幹部者向けセミナー(9月)
 - ・ 第5回製品企画マーケティング研修(2月)
 - JEMIMA技術解説webページ 電気測定器の技術解説更新事業
- (3) 「各種国際規格に対する測定標準化の実現」への取組み【社会貢献支援WG】
- 国際標準化活動への係り
 - ・ JEMAとのエネルギー効率化測定に係わる協業継続
 - ・ 経済産業省、シンクタンク、他団体(JEMIC、電気学会、日本学術振興会他)との連携